

国際ロータリー第2520地区岩手第1分区

盛岡東ロータリークラブ

Weekly Report No. 6 (通算1937回)

Home Page : <http://www.moriokahigashi-rc.com/>E-Mail : jimukyoku@moriokahigashi-rc.com

会長 千葉伸行 / 幹事 北島美栄子
 事務所 〒020-8501 盛岡市愛宕下1番10号
 盛岡グランドホテル内
 TEL 019-601-5390 / FAX 019-601-5391
 例会場 盛岡グランドホテル
 TEL 019-625-2111
 例会日 毎週月曜日12:30 / 第3月曜日18:30
 但し、第3月曜日は(18:30～)会場が変更になる場合があります。

会長挨拶 千葉伸行



こんにちは。
 日頃からのロータリー活動に感謝と敬意を申し上げます。
 お盆の休会、先般の選挙戦をはさみ久しぶりの例会出席となりますが、暑い日が続いており体調管理にはご苦労されていることと思います。私も、猛暑の中での屋外での活動などから、夏バテをしてしまい、体調を崩してしま

いました。

先月、土用の丑の日の鰻のお話をいたしました、今年の夏ほど疲労回復や滋養強壯が大切だと感じたことは無く、まだこれからも残暑が厳しい日々が続くものと思いますので、体調管理にはご留意いただければと思います。

先週は、岩手県知事選挙が告示され、今週金曜日には県議会議員選挙が告示されます。会員の方にも選挙戦に挑戦される方々もいらっしゃると思いますし、何よりも私たちが生活する社会をより良いものにしていくためにも、皆さんの1票を大切にしていきたいものと思います。

先日、大学生を中心とする若者を支援する会に出席してまいりました。「最近の若者は」という声をよく耳にしますが、そこで出会った学生の皆さんは、ボランティアで子どもたちのキャンプやスポーツなどを支援する活動をしており、将来は教員や保育士を目指している方も多く、前向きな活動に頼もしさを感じましたし、こうした若者が伸び伸びと活動できる環境を整えていくことも大事な取り組みだと感じました。今年度はDEIの活動を進めるうえでもアンテナを高くしてニーズに即した社会奉仕に取り組むこととしておりますので、若者支援についても検討してまいりたいと思います。

暑い！熱い！夏を皆さんと笑顔で乗り越え「明るく、楽しく、元気よく！」やって参りましょう。



2023-2024年度テーマ



世界に希望を生み出そう

国際ロータリー会長 ゴードン R. マッキナリー
 第2520地区ガバナー 森川昭正 (仙台宮城野RC)

昼例会

司会：百々雄一郎
 日時：2023. 8. 21 (月) 12:30
 会場：盛岡グランドホテル
 ロータリーソング それでこそロータリー

次回プログラム

8月28日(月) 昼例会 卓話 工藤光機会員
 9月 4日(月) 夜例会 すぺいん倶楽部
 9月11日(月) 理事会12:00 昼例会
 9月18日(月) 敬老の日 祝日 休会
 9月25日(月) 飯塚肇ガバナー補佐訪問
 会長幹事懇談会 11:30
 昼例会 12:30



◇幹事報告 北島美栄子

秋田豪雨災害義援金募集案内
ポリオ絶滅チャリティゴルフコンペ
日時:9月18日(月)会場表蔵王国際ゴルフクラブ
世界環境保全プロジェクト「ロータリー奉仕デー」
10月1日(日)実施案内
米山梅吉記念館維持運営事業資金として賛助会員と
特別寄付金募集案内
2022 - 23年度地区表彰一覧

◇スマイルボックス 関山岳大

千葉伸行君
大変お世話になりました。
これからもよろしく願ひ致します。

湯下道雄君
おめでとうございます。
ご夫人真弓様入籍日8月26日
13年経過。よかった よかった

工藤光機君
おめでとうございます。
ご夫人亜弥子様誕生日 8月8日

木村昭仁君
暑すぎて花の出荷が少ないです。

関山岳大君
会長 おめでとうございます！

◇出席報告 百々雄一郎

会員数24名 出席数15名 欠席数11名 出席率62%

第2回理事会報告 12:00

幹事 北島美栄子

・8月プログラム変更

8/28 卓話 西部会員→工藤光機会員
9/4 社会奉仕活動は10月1日開催予定
夜例会 すぺいん倶楽部予定
9/11 理事役員会

・その他

クラブ定款について

再度見直し、会長・幹事で確認し不明点を話し
合う

周年行事準備金について

2030年どの様に積立していくか？
前例を調べてから協議

2023年度活動計画書訂正箇所お知らせ

P10 国際奉仕 軽石義則【リーダー】
P16 歴代会長幹事 令和2年 幹事 工藤光機
P18 職業分類表【医療】◎医薬 大橋正和

卓話 湯下道雄

◇モデル観光地選定について

・少し前に八幡平エリアが、観光庁から全国の観光モデル地域に選ばれたというニュースがあった。これは大都市圏での買物消費等が多い高付加価値旅行者（100万円以上／人の訪日外国人観光客）を地方へ誘客し、地方創生に貢献しようという事業である。

・国が、集中的な支援を実施する「モデル観光地」を全国で11地域選定。八幡平エリアがその一つに選ばれた。この地域の魅力は、数千年前の文化が残ることとされている。

・今後5年間かけて以下のような取り組みを行う

①協議会の設置

②マスタープランの作成

・コア・バリューの設定、明確化
・中期的なエリア開発計画の策定
・人材登用・育成計画の策定
・地域連携体制の立ち上げ
・交通整備計画の策定

③人材育成、資金調達⇒その後事業計画実施

・その際ポイントとなるのが、世界で八幡平・北東北にしかない魅力（世界の顧客が求める訪問・滞在価値）とは何かを、明確にすることである。魅力を観光商品として洗練し、「本物の体験、学び」として、観光客に提供できる形にしないといけない。

・例えば安代～浄法寺にかけて盛んな漆を使った文化や、八幡平エリアの広葉樹を素材とする樺細工やまげわっぱなどの木工品などがそれにあたるかもしれない。

◇鉄道遺産について

・秋田県小坂町～大館市で、かつて運行されていた小坂鉄道を観光素材として活用している事例。

・小坂レールパーク（旧小坂駅構内を整備し、車両展示やレールバイク運行をしている）

・左写真が駅構内のレールバイク。職員の方がUターンさせてくれます。

・右写真は車庫に展示しているディーゼル機関車の運転台。運転席に座れるが、さすがに動かすことはできない

・小坂～大館間は25パーミルという急こう配だったため、500馬力のエンジン2基を積んだディーゼル機関車を3両連結して濃硫酸を運ぶタンク車を引いていました。そのため撮り鉄といわれる写真家の集まる場所になっていました。

・レールパーク以外の、鉄道路線だったところも各種のレールバイクで走れるようになっていますので、機会を見つけてぜひ体験してみてください。